

－ 全国 12 社のアグリテック企業が豊橋に集結 －
豊橋市アグリテック導入支援補助金の対象となる製品の展示会を開催します！

豊橋市は、令和4年度から「未来の農をつくる」と題して、スタートアップと地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）」を進めています。

本事業では、実証開発にとどまらず、開発された製品・サービスを実際の農業現場へ導入することを重視しています。令和7年度には、アグリテックコンテストのファイナリストが提案した製品・サービスの導入を支援する「豊橋市アグリテック導入支援補助金」を新設しています（R7年度導入実績：11名）。

この度、市内の農業関係者向けに、アグリテック企業の製品導入を促進し、農業課題の解決を図ることを目的としたアグリテック製品展示会を開催することとなりましたのでお知らせします（R7年度は8社が出展し、約50名の農業者等が参加しました。）。今回出展するアグリテック企業の製品等は、全て補助対象となります。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ取材をお願い致します。

■ アグリテック製品展示会

- (1) 対象者 : 豊橋市内の農業関係者
- (2) 日 時 : 令和8年7月22日（水）15：45～17：30
- (3) 場 所 : 豊橋サイエンスコア（豊橋市西幸町浜池333番地9）
※車でのご来場可能（無料駐車場50台分）
※豊橋駅からバスの送迎あり（定員制限あり）
- (4) 参加費 : 無料
- (5) 申込方法 : 7月17日（金）までに以下 URL または二次元コードを読み取り、
応募フォームからお申し込みください。
URL : <https://forms.office.com/e/t24u94NAgN>
- (6) 内 容 : 豊橋市アグリテック導入支援補助金制度の説明、アグリテック企業による
製品紹介・展示会など



※昨年度の展示会の様子▼



(7) 出展企業 :

	企業名	製品内容
1	株式会社いと	安定生産や高収益化、減農薬に寄与する資材「LACTy」
2	株式会社 CULTA	イチゴ新品種(T3L、T22KLN、T27KLN)の契約栽培および輸出向け生産モデル
3	輝翠株式会社	果樹・野菜農家向け 電動AI ロボット「Adam」、「Mini Adam」
4	GREEN OFFSHORE 株式会社	灌水や側窓開閉を遠隔で自動制御するサービス「GO SWITCH」
5	株式会社ハタケホットケ	自動運転型水田除草ロボット「ミズニゴール」
6	株式会社 HALO	汚卵・破卵を AI で選別するシステム「コロブスのたまご」
7	株式会社 farmo (チラシ配布のみ)	水田・施設・露地栽培に対応したスマート農業製品シリーズ(「水田ファーム」ほか)
8	株式会社 FieldWorks	畝間対応の小型草刈ロボット「ウネカル」および農薬散布ロボット「ウネマキ」
9	株式会社ミライ菜園	病害虫の発生を予測・可視化する防除 DX アプリ「TENRYO」
10	Milk. 株式会社	光合成量等を短時間で計測できるハンディ型測定器「Irodori」
11	株式会社 Local Dive	栽培・経営・補助金情報の検索や日々の記録を支援する農業向け AI サービス
12	株式会社 WAKU	光合成改善等により生育向上を実現する資材「WAKUFUL」

※製品カタログに掲載する内容は随時追加していきます。最新版は市ホームページ(<https://www.city.toyohashi.lg.jp/secure/117835/katarogusai.pdf>)よりご確認ください。



(8) その他 : 入退室は自由です。お気軽にご参加ください。詳細は別紙チラシを参照ください。

問合先

- アグリテック製品展示会について
地域イノベーション推進室 室長補佐 小野 (電話 51-3155)
- アグリテック導入支援補助金について
農業支援課 課長補佐 渡会 (電話 51-2479)

最先端の農業技術が豊橋に集結！

アグリテック製品展示会

- ・ 日時 : 令和8年7月22日(水) 15:45~17:30
- ・ 場所 : 豊橋サイエンスコア (豊橋市西幸町浜池333-9)
※車でのご来場も可能です (無料駐車場50台分)
※豊橋駅からバスの送迎があります (定員制限あり)
- ・ 内容 : 豊橋市アグリテック導入支援補助金制度の説明、
アグリテック企業による製品紹介・展示会
- ・ 対象者 : スマート農業に興味のある方
生産性向上や高温対策に関心のある方 など
- ・ 定員 : 80名程度
- ・ 申込 : 以下URLまたは二次元コードから
URL: <https://forms.office.com/e/t24u94NAgN>

参加費
無料

出入り
自由

全て
補助金
対象



7/17(金) 締切

※写真はイメージです

出展企業 (予定)

各企業の製品詳細はこちらから



株式会社いと

- 植物の代謝を向上する資材・ナノバブル装置 -



CULTA

株式会社CULTA

- イチゴなどの高速品種開発技術 -



輝翠

輝翠株式会社

- オフロード自律走行AIロボット -



GREEN OFFSHORE株式会社

- 灌水・側窓開閉リモート自動制御サービス -



株式会社ハタケホットケ

- 水田除草ロボット -



株式会社HALO

- 汚卵・破卵AI選別システム -



株式会社farmo (チラシ配布のみ)

- 複数の圃場管理を実現するスマート農業製品 -



FieldWorks

株式会社FieldWorks

- 草刈り・農薬散布ロボット -



ミライ菜園

MIRAI SCIEN

株式会社ミライ菜園

- 防除DXアプリ -



Milk株式会社

- 生育状況を可視化するハンディ測定器 -



Local Dive

株式会社Local Dive

- 栽培・経営支援オーダーメイドAI -



Solving social issues by leveraging
new agricultural technologies

株式会社WAKU

- 光合成改善等を実現する資材 -

《制度概要》

アグリテックコンテストでファイナリストが提案した製品・サービスを導入する際の経費に対して、補助金を交付する制度です。対象となる製品は以下のとおりです。※新たな製品は随時追加していきます。

《補助対象者》

以下の要件をすべて満たす方

- (1) 豊橋アグリミートアップパートナー農業者であること
- (2) 過去3年度以内に市が実施したアグリテックコンテストにおいて、ファイナリストが提案したサービス等の導入経費を負担していること
- (3) 市内に住所を有する個人又は団体であること
- (4) 市税の滞納がないこと

《補助対象経費、補助率、補助上限額》

区分	補助対象経費（税抜額）		補助率	補助上限額
①	機械購入費、 施設整備費、 システム導入費	農業用機械、農業用ソフトウェア、農業用の器具及び農業用設備又は農業用施設を構成する装置等の減価償却を要するもの	2分の1以内 (千円未満切捨)	500,000円
②	資材購入費	農薬、肥料、土壌改良剤、バイオスティミュラント等の減価償却を要しないもの		200,000円
③	使用料、賃借料、 サービス利用料	補助事業に係る使用料、賃借料、サービス利用料		200,000円

《補助対象製品》

- 株式会社いと：安定生産や高収益化、減農薬に寄与する資材「LACTy」
- 株式会社CULTA：イチゴ新品種(T3L、T22KLN、T27KLN)の契約栽培および輸出向け生産モデル
- 輝翠株式会社：果樹・野菜農家向け 電動AIロボット「Adam」、「Mini Adam」
- GREEN OFFSHORE株式会社：灌水や側窓開閉を遠隔で自動制御するサービス「GO SWITCH」
- 株式会社ハタケホットケ：自動運転型水田除草ロボット「ミズニゴール」
- 株式会社HALO：汚卵・破卵をAIで選別するシステム「コロンプスのたまご」
- 株式会社farmo：水田・施設・露地栽培に対応したスマート農業製品シリーズ（「水田ファーモ」ほか）
- 株式会社FieldWorks：畝間対応の小型草刈ロボット「ウネカル」および農薬散布ロボット「ウネマキ」
- 株式会社ミライ菜園：病害虫の発生を予測・可視化する防除DXアプリ「TENRYO」
- Milk.株式会社：光合成量等を短時間で計測できるハンディ型測定器「irodori」
- 株式会社Local Dive：栽培・経営・補助金情報の検索や日々の記録を支援する農業向けAIサービス
- 株式会社WAKU：光合成改善等により生育向上を実現する資材「WAKUFUL」

詳細についてはこちら⇒



＜お問合せ先＞

豊橋市 産業部 農業支援課

TEL: (0532)51-2474

E-mail: nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp